

医療福祉・在宅看取りの 地域創造会議 通信 第15号 (H26/9/10)



平成26年度総会(8/31)



平素は、「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」へのご理解・ご協力ありがとうございます。

8月31日(日)に開催いたしました。

「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議総会」にはご多忙中にもかかわらず140名の方におこしいただき、意見交換会ではたくさんのご意見をいただき誠にありがとうございました。お陰をもちまして盛会のうちに無事終えることができました。意見交換会でのご意見を一部ですが掲載いたします。今後とも医療福祉・在宅看取りの地域創造会議をよろしくお願いいたします。



意見交換会

スピリチュアルケアの関わりについて初めて知った。今後ますます必要となっていくのだろう。

多職種連携・顔の見える関係づくりが必要。

ワンストップ相談窓口が必要。

リハビリをどう地域に利用したらいいかまだわかってもらえていない気がする。

地域とのつながりが在宅での介護・看取りの支えになる面も大きい。

カナダのように TVCM 流して在宅看取りの良さを知ってもらうのはどうか。

在宅を選択した人のフォローが大事。
ICT を用いた情報の共有。システムの構築を。



ボランティアの必要性を感じた。

スピリチュアルサポートのニーズに対して応えられる連携体制を作り広く知ってもらうことが必要。

「患者さんに在宅看取りを選んでもらうことが大切で良さを知ってもらうことを進めるべきでは？」

プログラム

13:00~開会あいさつ 代表幹事 笠原 吉孝

13:05~総会

13:15~研修会

基調講演「2025年を見据えた医療・介護サービスのあり方」

講師 厚生労働省医政局地域医療計画課

課長補佐 西川 宜宏氏

14:05~シンポジウム「患者さん・ご家族を地域で支えるために
~在宅支援チームの広がりを考える~」

シンポジスト(順不同)

○遠藤 郁さん(くろづ外科医院 院長 医師)

○谷口 智恵己さん(よつば訪問看護ステーション所長

訪問看護師)

○漢見 寛恵さん(浄土真宗本願寺派 純正寺 僧侶)

○上野 正貴さん・湯川 大輔さん

(元 アサヒサンククリーン在宅介護センター大津

(訪問入浴) 介護福祉士)

○中野 智康さん(パナソニックエイジフリー介護チェーン

湖南(福祉用具貸与・販売))

○丸山 伸子さん(くろづ居宅介護支援事業所介護支援専門員)

○向井 勝美さん(ご家族)

コーディネーター

松尾 隆志さん(まつおファミリークリニック 院長)

15:25~意見交換会(グループワーク)

「在宅療養・看取りを支えるためには…」

~多職種をこえた地域のいろいろな人たちの関わり~」

16:00~各グループより発表

16:15~総括【厚生労働省の方から一言】

17:00 閉会

ワーキンググループ会議のお知らせ

日時:平成26年9月11日(木) 18:30~

場所:滋賀県庁【北新館】5階 5B会議室

内容 活動紹介「住み慣れた地域で暮らし続けるために
~高島市での介護者の会と社会福祉協議会の取り組み~」

高島市社会福祉協議会地域福祉課三反田ひとみさん

高島市介護者の会 日村 喜代子さん

意見交換:「活動内容からの学び」

「今後の活動の発展に向けて、どのような視点を持ち、工夫していけるとよいかを考えよう!」

ご参加お待ちしております

医療福祉・在宅看取りの地域創造会議

事務局 山本・橋本

